

沖野老人福祉センター 令和6年度 第3回管理運営委員会 記録

令和6年11月12日(木)10:00～11:20

会場:機能回復訓練室

出席委員:阿部良平(委員長)、芦沢美代子、岩岬のり子、木皿妙子、
高橋勝男(副委員長)、丹野春江(副委員長)、中村知恵子、畑山三枝子
(敬称略、五十音順)

センター出席:天野館長、本田(進行・記録)

1) 開会挨拶(天野館長)

2) 議題

① 夏まつりの総括と反省

※8/22(木)に実施された事業『夏まつり』について、職員の所感(別紙1)を報告後、委員の皆様から所感をいただきました

- ・初めての参加だったが、スムーズに進んだ
- ・ロケット飛ばしを担当したが、作る時間の余裕がなかったので、あらかじめ用意しておけばよかったと思う
- ・沖野児童館の子供たちが班ごとに分かれ楽しんでいて、満面の笑顔で千本引きに挑戦し、元気が良かったのを見ていて私たちもほっこりしました
- ・くじ引きは役員も楽しむことができた
- ・以前は、児童館以外の子供も来ていたのに、今年は見受けられなかったようだ。
児童館の子どもだけの招待だったのか？
→センターだよりなどを通じて、案内・広報はしていましたが、参加者が少なかった
ので、次年度は広報について再検討したいと思います(天野館長)

② 次年度の委員委嘱について

※令和7年度の委員委嘱の流れについて、別紙2に沿って説明させていただきました。

《委員の皆様から挙げた意見や質問など》

- ・新規の方が7～8名とのことでしたが、一般公募による応募は何名ですか。
→現時点ではいません。皆さん職員からの声掛けに応じてくださいました(本田)
- ・委員会にも世代交代が必要なのではないでしょうか？

③ 水害時垂直避難訓練実施

※要項(別紙3)に則り、短時間による広瀬川氾濫を想定した沖野市民センター2

階への垂直避難訓練を実施。避難完了後、委員皆さん自身の避難所を把握しているか、を併せて確認しました。

・歩行困難な委員に対して、車いすでの避難誘導を行い、実際の災害時は、エレベーターは利用できないため、階段による避難を想定しておく必要がある

3) その他

・沖野地区市民まつりが終了しました

※11/2～3、沖野地区市民まつりが開催されたことについて報告。

特に3日は好天にも恵まれ、多数の方にお越しいただいたこととお知らせの上、そのことについて委員の皆様在所感をお伺いしました

《ステージ発表》

・マイクなどのセッティングを含めて役割分担が縦割り過ぎるように感じた

・発表者の人数も適正で、ばっちりだった

※準備側の見解

マイクは町内会側も資料をもらうのみで進めている

→出演者・準備側とのすり合わせ(リハーサル)の必要性

《展示》

・生け花は、これまで玄関ホールでの展示だったので観る側が狭かったが、従来よりスペースが広く使えて良かった

・駐輪場を開放しても良かったのでは

《その他》

・市民センター駐車場の販売ブースが分かりづらかった

4) 委員の皆様からの議題

・書面にいただきましたので、検討させていただきます

5) 閉会 管理運営委員会 委員長挨拶（阿部良平）

避難したときは、水もですが毛布も必要です。震災の時、寒くてたまりませんでした。

日ごろから毛布なども準備するようにしておきましょう！

※避難訓練会場にて

以上

次回：令和6年度第4回 管理運営委員会

日時・会場・議題：未定

※決定次第お知らせします